



とよおか

第 7 号

平成12年4月17日

議会だより

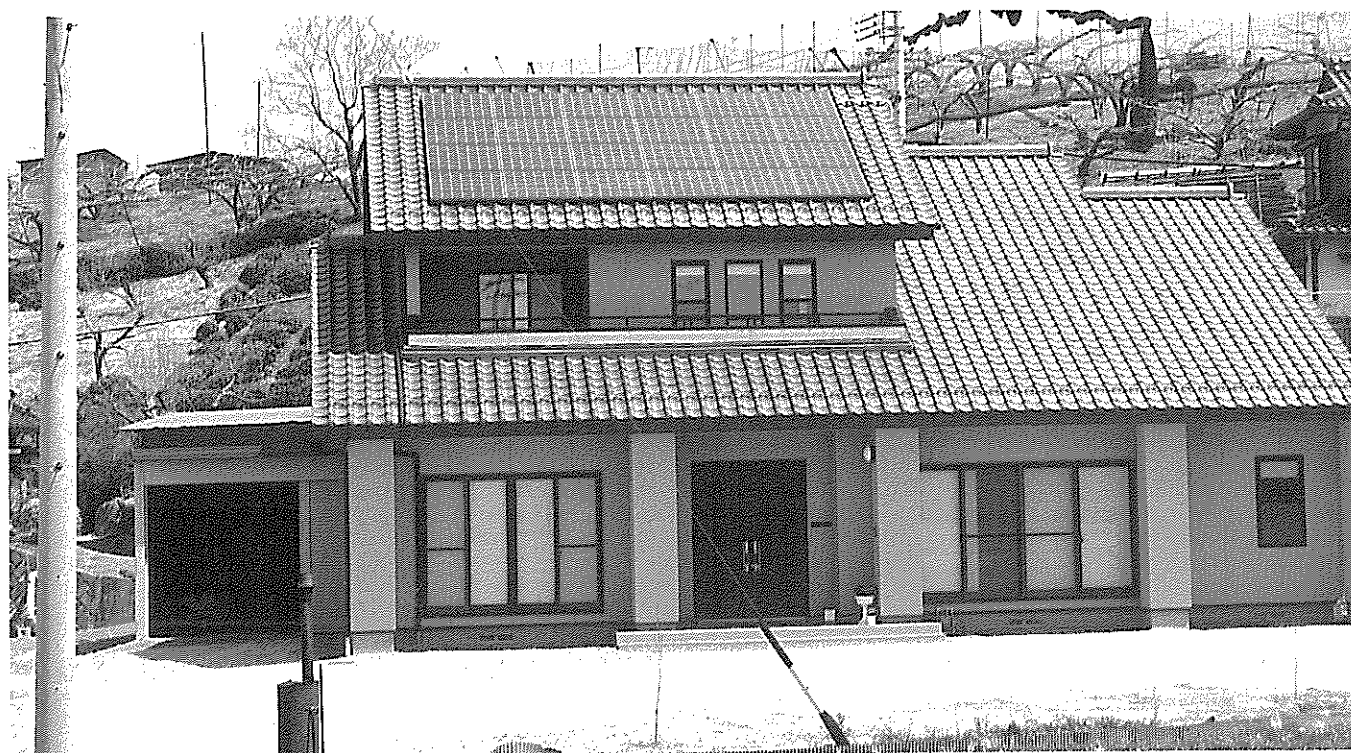
発行／豊丘村議会 編集／議会だより編集委員会 印刷／龍共印刷㈱



勇壮に練り歩く田村のお獅子

3月定例会

3月定例会から	2～4
12年度予算の質疑から	5～7
一般質問の様子	8～12
議員定数研究特別委員会の様子	13
常任委員会の活動から	14～15
「私の一言」、広域連合議会から	16



太陽光発電のある住宅

特別会計予算

◎国民健康保険事業…………… 3 億7,000万円（前年度比3,000万円減）

税の総額は9,699万7,000円で前年比1,810万4,000円の減。

1人当り9,600円 1世帯当り22,400円の減。

介護保険法施行により老人保健特別会計への拠出金が1,920万円の減となる。

◎老人保健医療事業…………… 7 億5,204万円（前年対比2,410万円減）

介護保険制度へ移行する、老人保健施設における療養費が大幅に減少するが、その他の療養費は前年対比10%余の増が見込まれている。

◎簡易水道事業…………… 1 億9,700万円（前年対比6,600万円増）

北村配水池～林配水池の連絡管布設工事と、南部簡易水道のポンプ制御、水位監視、減菌管理等をN T T回線による集中管理制御に改良する大型事業による増額。

◎下水道事業…………… 2 億9,400万円（前年対比1 億9,200万円減）

建設改良事業が11年度で終了し、本年度は維持管理となるので大幅減である。

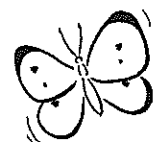
◎介護保険特別会計…………… 3 億3,100万円（新規）

保険給付費 3 億円余が主なもののだが、新たな事業であるため国の指導に基づいての見込み計上となっている。



れる高齢者を対象として、生きがいデイサービスや、生活支援ホームヘルプサービス等の事業を行う。一千四百七十万円
◇太陽光発電住宅設置補助
環境対策として、最高二十万円を補助するもので、五年間は継続する方針である。

◇共通商品券
十一年度と同じ規模で、三千万円の商品券に三百万円の補助金を交付する。
◇農産物加工施設建設（九千五百円余）及び、加工組合への立上げ支援対策（詳しくは、委員だよりで）

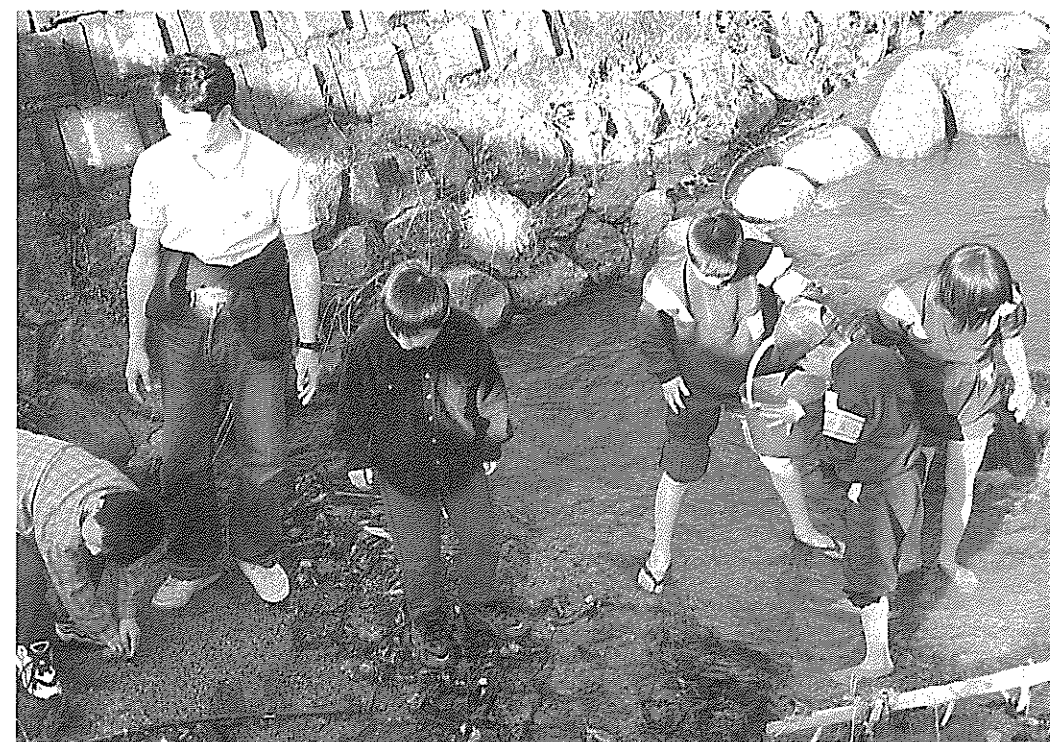


第1回 定例会

新年度予算決まる 34億2,900万円（一般会計）

子育て支援策、着々と充実

学童保育・出産祝金・子育て相談員制度



元気に遊ぶ子供達（学童保育にて）

平成十二年第一回定例会は、三月九日から二十三日までの十五日間の会期で開かれました。
今定例会は、十二年度予算案を中心として、予算議案十一件、条例制改定三十七件、議員提案二件、その他五件の計五十五件と例年の二倍という多さであった。
これは、地方分権一括法や、介護保険法の施行による条例の制改定が多かったためである。

十二年度 一般会計予算

吉川村政の事実上、初めての編成となる平成十二年度一般会計予算は、総額三十四億二千九百万円で前年度対比マイナスイ・〇%、三千五百万円の減である。
農産物加工施設以外では大型事業が予定されておらず、主な新規事業としては
◇学童保育の開設
放課後児童健全化対策として、十二年度から新たに村内二ヶ所（神穂、河野）に児童クラブを開設する。二千五十六万円
◇出産祝金制度
少子化傾向に歯止めをかける対策の一環として、第一～二子は一入五万円、第三子以上には三十万円の祝金を支給する。六百七十五万円
◇子育て相談員制度
子育てや家庭教育の相談に応ずる専任の職員を配置する。
◇給食用食器の更新
環境ホルモン対策として、保育所と小中学校の食器をすべて安全なニューポリプロピレン製のものに更新する。七百万円
◇老人居宅支援事業
介護保険制度で「自立」とさ

12年度予算

予算特別委員会の質疑から

納税組合長手当の支給額は
税の徴収については、納税組合を通じて徴収を行っていました。振替納税制度が進むにつれて、振替納税者が多くなり、現在では、六〇％の方が振替納税されているそうです。したがって納税組合長手当については、基本割一万円と、現金徴収取り扱い件数割として月一件当たり百四十円を加算して支給する。

マッピングシステム 管理委託料とは

土地家屋等固定資産の評価管理はこのシステムで行っている。評価については現在二十二の基準地を基に、評価課税を行っている。評価の適正、公平化を期するため、今年より、三ヶ年をかけて、基準地のエリアの見直し、又細分化等図り、より精度を高めるための調査委託料です。

選挙費の内訳は

今年には多くの選挙が予定されています。四月には農業委員の選挙、十月には、県知事選挙、衆議院議員の選挙等があります。これら選挙を予定して、総額で、千四百三十九万円を選挙費とし

て計上している。
尚、現在村内十一箇所の投票所があるが、第一、第二投票所を合併して、全体で十投票所とするとのことだ。

老人住宅支援事業とは
これまでデイサービスやホームヘルプサービスを受けていて、介護保険では「自立」となる高齢者の対策として、生がい対応型デイサービスや生活支援ホームヘルプサービスを実施するものです。

**準公共施設トイレ等
改修補助金とは**
この補助金は、老人住宅支援事業の中で行うものです。区民会館や、会所等のトイレを、洋式化したり、手すりをつけたりする場合等に工事費の八〇％以内で、三十万円を限度として補助するものです。

出産祝金の内容は
この祝金については、少子化対策の一環として今年より実施するものです。第一子及び第二子については、一人五万円を、第三子以上については、一人三十万円を交付するものです。それにより、昨年実施していた、チャイルドシート補助金は、打



新たにスタートした生がい対応型デイサービス（はつらつデイサービス）

切りとなります。
学童保育の内容は
この事業は、今年子育て支援として、新規に村が行うものです。現在夫婦共稼ぎの家庭など増える中で、小学校低学年を中心、就学児の健全育成確保のため

条例・規則

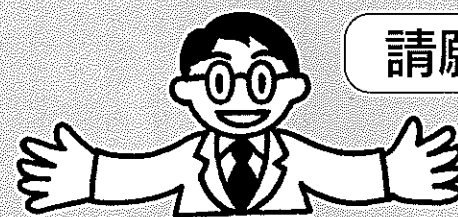
◎介護保険法の施行に係る条例制定……三件（詳しくは委員会だよりで）

規則では
◇議会会議規則——議案提出権及び修正動議の提出権が、議員定数の八分の一から十二分の一となる。（本村では二人以上で可）
◇県の許可事務が市町村へ移



改修が採択された「芦部川下流域」

請願・陳情



- ◎芦部川の下流域の改修について（請願）——採択
- ◎下伊那北部火葬場の建設・運営実現を求める陳情——継続
- ◎要介護透析患者の通院に関する陳情——不採択
- ◎新たな医療費自己負担引上げの中止と介護保険の緊急改善を求める陳情——継続

行するもの——犬の登録・狂犬病予防注射・墓地・火葬場の設置許可等
◇住民に義務を化すものは条例化が必要となる——水道加入負担金・下水道分担金等（これまでは規則）
◇過料規定——条例に違反して徴収を免れた料金の五倍又は五万円に（農集排施設は一万円以下）
◇国保条例——介護保険の第二号被保険者（国保加入世帯の）の保険料を制定

工事請負契約

◎平成十一年度中学校体育館改築工事請負契約の締結が承認されました。十社による指名競争入札の結果、神稲建設株式会社が五億一千九百七十五万円（うち消費税二千四百七十五万円）で落札しました。



十一年度補正予算

一般会計では、開会日に第七号、最終日に第八号と、二度補正予算が提出され原案通り可決されました。
補正額は、第七号、二億二千三百三十四万二千円、第八号、六千七百九十九万九千円、予算総額は四十九億五千四百七十七万八千円となります。
主なものは
◇第七号——年度末となるので予備費一億四千七百七十九万円と公債費一億二千五百四十六万円等です。公債費は、低金利時代であるので、財政調整基金から四千五百万円余りを取り出し、高金利時代に借入した緑故債を繰上償還するものです。
◇第八号——介護保険の施行に係る円滑導入臨時特例交付金六千六百六十八万八千円が国より支給され、村の介護保険円滑導入基金（今定例会で条例により制定された）へ全額積立てるものです。



12年度予算

予算特別委員会の質疑から

交流支援センターの内容は

交流支援センターについては、他地域の住民との交流及び、農業をはじめとする産業の振興に関する各種事業を通して、他地域住民との相互理解と、活力ある地域産業の構築を図る場として設置されたものです。管理運営については、産業振興組合へ委託するものです。職員体制については、村より係長級職員一名を派遣し嘱託職員、男子一名、女子一名、農協より派遣職員一名、普及員一名合計五名体制で行います。

山村振興等農林漁業対策事業とは

この事業は、たむらんど内交流支援センター西側へ建設予定をしている、農産物加工施設を

松くい虫緊急駆除事業とは

これは急傾斜地等危険ヶ所で伐倒駆除が出来ない場所にある被害木へ、ヘリコプターによるガンノズルによって、ピンポイント薬剤散布で、広域で実施するもので、豊丘は二十本を予定

観光事業の内容は

現在村で行っている観光事業は、野田ノ平を中心としたキャンプ場、新九郎の滝、鬼面山の登山等あり。今年には特に鬼面山の登山道の整備や案内標識、展望台等整備したい。その他、堀越の松茸観光、泉電院の三色藤、リンゴオーナー等がある。村としてもっと、インターネット等による村のホームページを活用して、宣伝をすべきとの意見がありました。

農業振興策は

例年通り、村の農業総合振興計画に基づいて補助をする。畜産関係へ百五十五万一千円、果

新しいごみ処分場の建設計画は

現在埋立処分場を利用しているが、満杯に近い状況となっているため、新しい処分場を建設したい。場所等建設に向けて、地元交渉及び調査委託へと計画を進めて十一年度で調査委託料千七百万円を予算化していたが、交渉が遅れ調査委託まで進めず、予算残となったため、再度新年度同額を計上し、交渉の進展を

合併処理浄化槽の設置状況は

計画予定戸数は、村内で四百二十二戸あり、現在までの設置済み戸数は、三百五十五戸で全体の八四・一％になっている。残り六十七戸については、老人の一人暮らし等で、家庭的事情があり設置の見通しが無い家庭で、それ以外は全戸設置済みとなっている。

太陽光発電住宅設置補助金とは

これは、村民のクリーンエネルギー利用を積極的に支援し、地球規模での環境保全やエネルギーの安定供給の確保を図り、自然豊かな環境にやさしい村づくりを推進するため、太陽光発電システムの設置者に対し、交付する補助金です。これは財団法人新エネルギー財団（通産省関連）の補助金交付を受けた方で、その交付額の五分の一に相当する額で、二十万円を限度として、交付する補助金です。

派遣研修事業については

人材育成事業の一環として、海外を含めて、派遣研修事業を行っています。中学生、高校生のホームステイについては、毎年好評で、年々参加者が多くなっ

高森町福祉総合施設専門委員とは

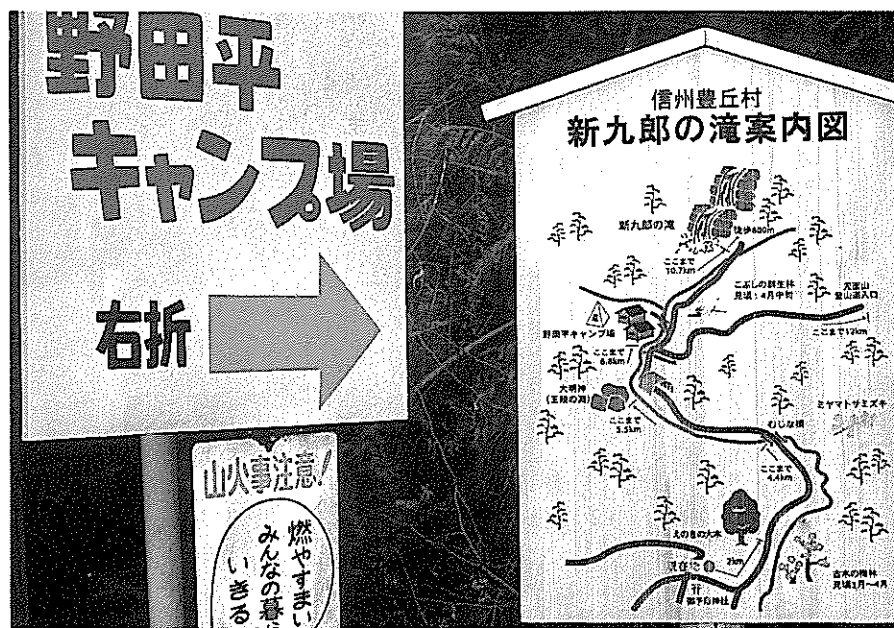
高森町の天竜社跡地へ建設予定をしている高森町福祉総合施設の建設専門委員のことです。この施設の中で、ショートステイ、デイサービスセンター（重度）については、豊丘村においても必要な施設です。村の住民が安心して利用出来る様、建設に際しても専門委員として参加し協力をしていきます。



村づくりの拠点 交流センター“だいち”



人間形成の一助となれ（昨年のホームステイから）



昨年度に設置された案内標識

一 般

質 問

質 問



利用できる地域が広がったスクールバス

質 スクールバスの利用地域拡大を 答 新たに伴野原など対象とする

片 桐 秀 人

質問 分校が廃校によりスクールバスが運行され、今日に至っているが、学童も減少し空席があるようになった。バス通学区域の拡大は。

質問 ダイオキシンの排出基準が平成十四年より強化されるため全国でこの対策が進められている。飯伊もその対策としてガス化溶融炉の建設を決め、議員理事者が三井造船と荏原製作所のプラントを視察した。四月からの容器リサイクル法の施行と併せ消費者の分別意識が高まり、ダイオキシンの分解技術も種々開発実用化が進み、素材開発も進む中で、専門家や学者等を交え、計画見直しが必要と考えるがどうか。ガス化溶融炉は連続

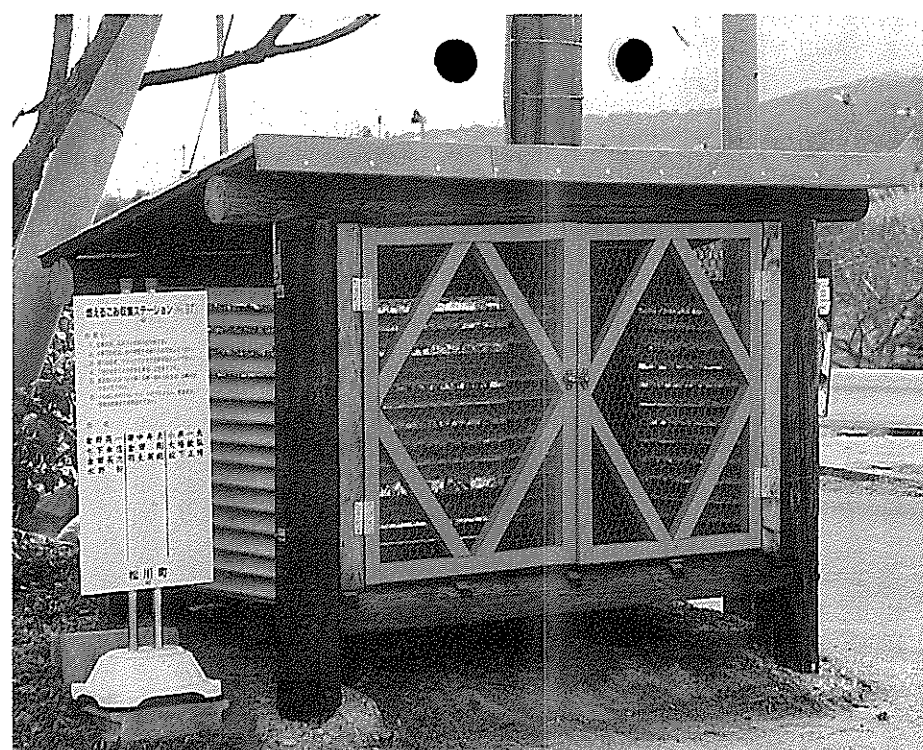
村長 必要であれば広域の担当を呼び説明させることもできる。

質問 本年度よりすべての容器包装が分別の対象となる。多くの皆さんが説明を受けられている中で分別の重要性が指摘されている。今後さらにどのように分別の徹底を図っていくのか。

村長 休耕他やため池の有効利用について村政懇談会で話があった。希望があり多くの皆さんが長く使っていただけでは補助事業でなくても村として取り組めるのではないかと。スポーツ館の無料の拡大についても要望がでている。利用の公平性など検討中で施設の利用促進と健康増進を図る事が大切と考えている。

質問 本年度よりすべての容器包装が分別の対象となる。多くの皆さんが説明を受けられている中で分別の重要性が指摘されている。今後さらにどのように分別の徹底を図っていくのか。

役場、公民館等で展示ができればいい。ゴミの集積庫の設置を望む声がある。用地の確保ができた所から集積庫の設置が望ましいと思われるが。



先進地の屋根付ゴミ集積庫（松川町）

質 ゴミの分別徹底と集積庫の設置を 答 地元の理解を得て十三年に設置

北 澤 貢

村長 分別の説明を聞かれた方が家族全員に話をし、理解され実行に移していただきたい。要請があれば地元に出向いて説明に伺う。紙類は十四年頃より収集する計画であり、収集庫の用地の確保、維持管理、経費は地元の皆さんにも協力してもらいたい。十三年度から建設していきたい。分別の仕方についての展示は、景観、設置場所がクリアできれば考えていく。



四賀村のクラインガルデンの視察から

質 全村農村公園化を 答 ご意見を参考に検討する

福 沢 幸 雄

質問一、豊丘村は小渋川土地改良区に大金を投じて、ハードな農業立村を進めて参りました。加えて日本一と言われる段丘、これが基盤整備され果樹を中心にして、観光が導入され、毎日の様に視察団が見え輝かしい時代もありました。今あちらこちらに果樹園が切られ、農業立村は駄目だときらめムードが出ているが、喬木村ではイチゴ観光、竹の子観光そして、全村農村公園化に歩みを進めようとしているが。

質問二、四賀村で成果を上げているクラインガルデンの導入をの意見が多い中、村長としての考えは。

村長 三月五日、南信州にふれあい体験学習の場として村全体を農村公園にしようという喬木村で取り組み記事が出ており、私も感心して読ませて戴いた。豊丘村も遊休農地が増える状況にあり、関係各位の意見を聞く中で村内農業の活性化を目指したい。クラインガルデンは、研究を深め前向きに考えてゆきたい。要望 豊丘村農業に夢を、豊丘村民の生涯の夢が生れる様、広く人材を求め、豊丘村の夢のある村作りを各位の検討を進める事を希望したい。行政合併はそう先ではない。それ前に村作りの体制作りが賢明と思われる。



問 質 一般

質 介護保険利用料減免の拡大を 答 現在のところむずかしい

前 沢 光 昭

質問 国は「特別対策」の中で現在（介護保険スタート前）ホームヘルプを利用している人のみ利用料が本来の一〇％でなく三％負担で、四月一日から初めて利用する人は対象にならない。村はその不公平をなくするため、四月一日以降の利用者に七％の村費負担を決めた。村独自の減免等には敬意を表すが、ただし年間所得（収入）二十四万円以下では実際対象となる人は少ないのではないか。どのくらいの人数・予算が予想されるか。国の措置とのバランスは。

村の措置の助成対象を基礎年金のみの受給者（年額約八十万円）まで拡大出来ないか。村長 村が独自に軽減措置を行うこの所得ラインの人は約六十人。国の措置は年金と所得を併せた金額が四十二万二千円で老年年金受給者十五人、村民税世帯非課税が全部で約四百人いる。（保険利用者をこれから選定）村の措置の対象の所得ラインを引き上げるのは現在のところむずかしい。

住民課長 二十四万円の根拠は特別養護老人ホーム入所者で、食費をとるかとならないかの所得段階の基準があるが、その中の一番低い層が二十四万円であり根拠とした。



新設された特養「ゆいの里」（天竜峡）にて

質 雇用確保を 案内書等の補助で 下 平 豊 久

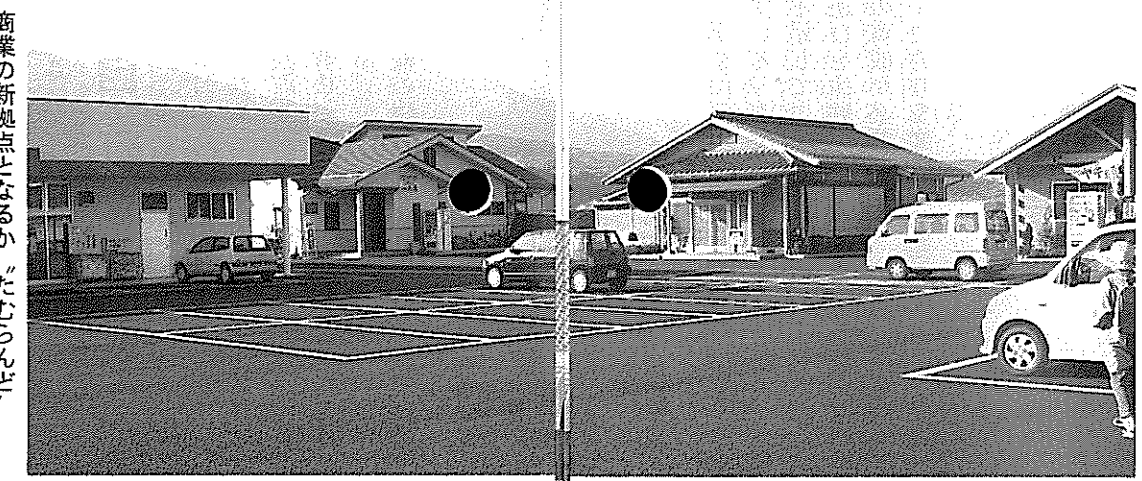
質問 不透明な状況が長引く不況下における、村内中小企業や商工業者に対する産業振興の支援策について質問する。

この状況のもとでの、村内商工業者等に対する積極的な振興支援の施策の強化が強く求められており、産業振興の強化が村内住民の雇用を確保し、村の歳入の増加に直接かかわる重要政策であるが、村長の考えをお聞きたい。

質 商工業者への振興策 答 共通商品券、企業

が置かれている厳しい状況はよく承知している。昨年に続けて共通商品券への補助、オープンする産業支援センターの活用等をすすめて、雇用の確保にも前向きに対処していきたい。

課長 たしかに分権法で村に移管されるが、まだ具体的にどう移管を受けるか不透明、管理業務が増大することはたしかだ。質問 私道を村道に編入を希望した場合、寄付をしたうえその移転登録費用等を所有者の義務としているが変更の考えは。村長 寄付のうえ処理義務は不合理だ。前向きに検討する。



商業の新たな拠点となるか「たむらんど」

質 老人保健福祉計画の課題と対策は 答 介護保険事業の様子をみて前向きに

唐 沢 啓 六

質問 老人保健福祉計画及び介護保険事業計画（案）の課題と対策について

と考えるが、計画では具体的にふれていない。今後の対応は。三、独り暮らしや高齢者世帯の対策として、個室を基本とし、自炊もできて国民年金受給者でも入居可能な高齢者の共同住宅の建設がこれからの課題と考えるが。

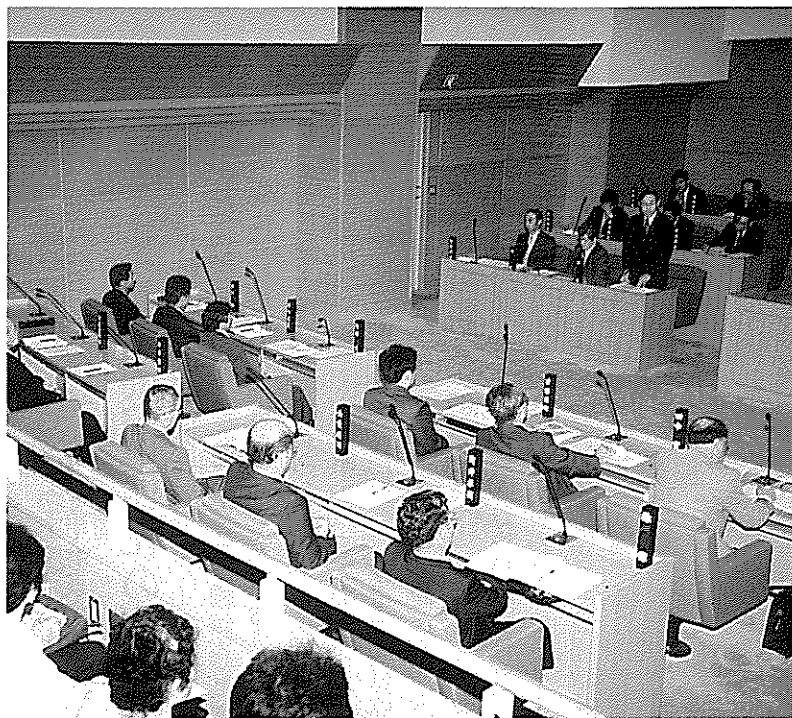
①二十四時間巡回型訪問介護のサービス供給体制について。②介護保険制度におけるショートステイの利用回数制限は現在の利用状況からみて厳しすぎる。この対策は。

村長 一、二十四時間ホームヘルプサービスは、当地方ではJA・コムスン・ポケットの三事業者で実施することになるが、現在では村内には夜間のサービスの希望はないと理解している。希望が多くなれば「社協」での

対応も検討してもらいたい。ショートステイの利用日数制限に対しては、特別な対策は考えていないが、制度で決められている以上、介護計画を作成する段階で要介護者や家族と十分相談して、最も良い介護計画を立てなければならぬ。



はつらつデイサービスのひとこま（No.2）



白熱した議論の応酬風景（本会議から）

昨年の六月議会において、議員提案により、議員定数特別研究委員会の設置が、賛成多数で可決され、議長指名にて左記の議員が委員として選任されました。

池野富保 鹿角鉄男 林 惇
奥山義臣 池田祥明 片桐秀人
吉川 玲 前沢光昭 菅沼富士夫
北沢 貢 以上十名によって定例会毎の研究と、来年一月末頃市広い村民の層よりお願いしての公聴会、視察研修を深める中、三月議会で委員会として、最終結論を議会上に上程する

“どうなる豊丘村の議員定数”

―議員定数研究特別委員会から―

ことになっております。この間、村民の皆様より定数問題につき、率直な意見希望等、多数お寄せ下さい。お待ちしております。

さて、村民の皆さんもご承知のように国会においても比例区定数削減の問題が取り上げられ、衆議院では与党単独で採決され、参議院に至っては、なんの審議もされず採決されてしまいました。新聞等マスコミによって何のための良識の府か？ 参議院無用論まで飛び出し、多くの問題を残したことは、記憶に新しい事実であります。削減の理由

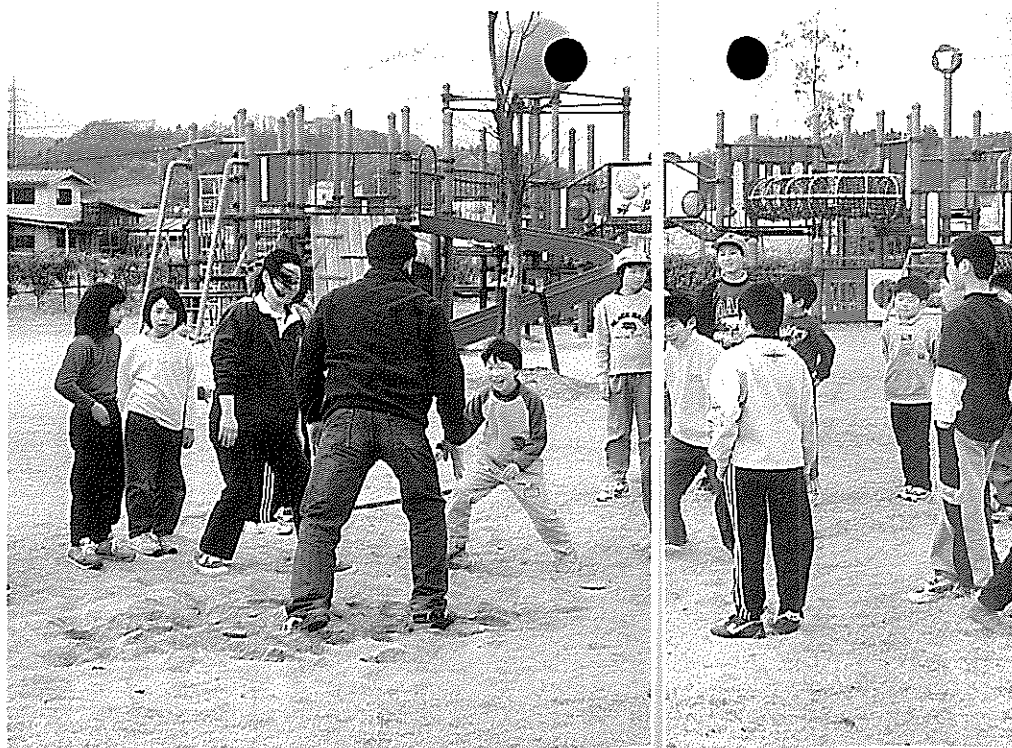
は、企業においてもリストラで生き残りをかけ、地方議会も歳費削減で定数を減らし努力している時、行革で公務を減らすなら、国会議員自身身を削るべきであるという理由です。真実は如何に。いずれにせよ、豊丘村の定数問題は単純明快で、村民の納得出来る説明と、村民の付託に答える議会の存在意義を深める中で、議員定数は何人が必要であるか適格な判断を下したいと思っております。

特別委員長 菅沼富士夫

一 般 質 問

たからと除外するのはどうか。
質問 無制限受け入れでなくて明確な基準を持つべきです。補助基準にある十歳未満というのも考えるべきです。上の子だけ除外するのはどうかという基準（僕の大切な友達が入ることに）なったから僕も入りたい↓ことわる理由がない）はあいまいです。↓希望すれば全員を受け入れる↓豊丘村立放課後学校又は豊丘村塾への取り組みに変質します。その取り組みは不可能で

自立できる年齢の子どもの自主性を伸ばす、遊び方を知らないので遊び方を教える↓村で取り組む学童保育のテーマとは思えない。これは数学や英語を教える塾としての取り組みです。むしろ遊ぶ場所や、図書館等の整備をして、子供達が自主的に友達を誘い合って時間を過ごせる場所をつくるべきです。
村長 自主性を伸ばし、ふるさとを大切に保育に期待する。



学童保育のひとこま（No.2）

一 般 質 問

質問 今回取り組むことになった学童保育については、必要な制度である。
地方分権の時代といわれても

豊丘村には、東京都のような自主財源となるものがない。
以上二点を私の認識として明確にした上でお聞きします。

奥山 義臣

質 学童保育放課後学校はつくれない
答 自主性を伸ばすとりくみである



民族音楽の演奏会から

質 旧役場庁舎跡地利用について
答 住民の皆さんと充分に検討して

田中 實

質問 旧役場庁舎の遺跡発掘も終わり、現在は更地となつています。過日行われた村政懇談会において、ほとんどの会場で質問が出されており、関心の高さがうかがわれました。当面は駐車場としておき、第四次長期振興計画で考えたいと、理事者は答えていますが、立派な役場庁舎が出来て、次は大勢の住民が利用出来る文化施設を一日も早く欲しいという希望が現実だと思えます。国、地方とも借金利息に利息、雪達磨になって増えつづけ、十二年度の地方交付税三八％が借金。このような事がいつまでも続くはずがないといわれています。箱物を造れば維持管理費が掛かる。立派な文化施設を造れば、多額の借金が増える、この所はじつと我慢すべきと言う意見も又あります。

しかし近隣町村に比べて文化施設は非常に少なく、クラシック音楽室、中ホールのある文化会館等の建設を、財政や利用など考えて、広域連合での検討をふくめて、早期の取り組みを前向きに期待します。

村長 旧役場庁舎跡地は、村の中心部であり、有効な活用方法が見い出せると思っております。十二年度中には、策定方法の検討、必要な準備を行い、住民の皆さん各位に充分な検討の時間と提案をいただき、十四年の十二月議会において、第四期の総合振興計画の決定がなされれば、十五年四月からの取り組みが行えるのではないかと考えています。北部地区における、広域連合体での行政運営も深まってくるかと思えます。

- ① 受け入れの基準について
- ② 規模の設定について
- ③ 高学年を受け入れる理由
- 村長 ①について、家庭で適当な保育ができないとか、病人の介護に手がかかるとか、急用や義理で一時保育が必要な時。
- ②について、アンケート調査
- ③について、兄弟で入所している場合、上の子だけ十歳になっ

総務 どうする有線設備、学校パソコン

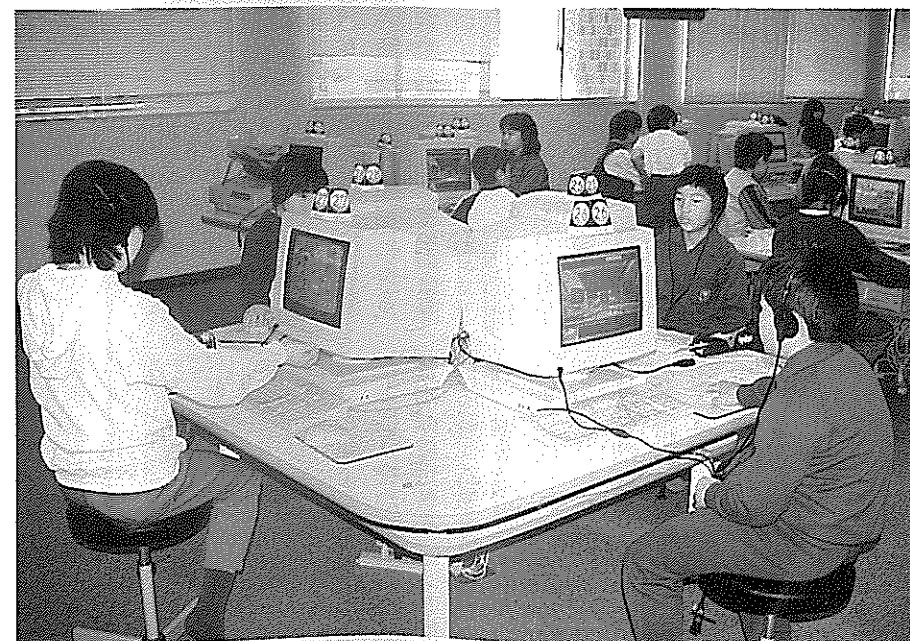
高度情報化の到来で、近々に方針を

三月議会の予算審議過程で議論された高度情報化への対応と今後の問題について記します。有線放送は組合立から村へ移行されて二年になります。情報の伝達方法として急速なデジタル技術の開発と進歩により、二〇一〇年からテレビ放送はすべてデジタルとなり、アナログの電波は廃止される、といわれております。更にこの頃からは衛星放送によるデジタル波が数百km宇宙から降ってくることとなります。

豊丘の現在の有線設備はご家庭のテレビまで含め、すべてがアナログ波での装備となっております。デジタル波へは対応できません。さらに現在の設備は古くなり更新の時期を迎えております。行政は全国的に広域行政の方向となってきております。豊丘村の有線事業を行政としてどのように位置づけ、今後どのような方針を出さなければならぬ時期が到来しております。文部省の指示で義務教育でパソコンを装備することとなり、豊丘村でも小中学校へ装備されております。

中学校のパソコンはリースが継続中で、十二年度にリース料を千七百七十万支払います。情報化時代の教育ということで、平成十三年までにインターネットへ接続するように指示が来ているとのことです。中学校のハードは更新しなければなりませんし、両小学校のハードも改造するより入れ替えてしまったほうがよいのでは、とも言われております。三校のパソコンを入れ替えるのに事務局の試算ではハードだけで約一億円が必要とされています。これも近々に方針を出さなければなりません。

(総務委員長 筒井卓徳)



上達が早いパソコン授業（南小にて）

委員会だより



交流センター「だいち」の竣工式から

経済建設 新しい芽が伸びるか 「だいち」と「加工施設」

○交流センター「だいち」
たむらんどに完成された時計台のある建物「だいち」がいよいよ活動を始めます。地域の特産物の展示販売、各種のイベント、交流事業に取り組みます。職員五名（所長、農協より一、嘱託二、普及員）の体制で、ほとんど村からの支出金によって運営されます。「だいち」を利用する団体、組織で構成される産業振興組合に委託され、イベントごとに実行委員会が組織され、多くの皆さんの前向きな参加が望まれます。どんどん新しい企画や楽しいイベントを開催すること、他地域の人が集ってくる拠点となつてほしいものです。

○加工施設がつくれます
十二年度事業として、交流セ

ンター「だいち」西側に建てられることになりました。建物に四千五百万、機械、器具に五千万円の予算です。当初加工組合として発足しますが、独立採算を基本とした法人化をめざします。一口一百万の二口以上の出資金で参加者を募ったところ九十名位あり、多くの方々が意欲を持って取り組んで下さることになりました。各地で同様の取組をしていますが、なかなか成

功とまではいかないという、むずかしい取り組みです。販路の確保をどうするかという大切な部分について、まだ未知数の部分を多く残しており、じっくり腰をすえて、ねばり強く他地域との交流を進めたいものです。隣にある「だいち」がその役割を果たすことになりました。尚加入は今後もできますのでお互い力になりましょう。

(経済建設委員長 奥山義臣)

社会 介護保険事業の概要とそのとりくみ

いよいよ四月より介護保険制度が実施される事になりました。何しろ経験したことのない初めての事業で、三月の議会では特に社会委員会として時間をかけて関係する条例と予算の審議を行いました。介護保険は、加入者が保険料を出し合い、介護が必要なとき認定をうけて、介護サービスを利用する制度です。六十五歳以上の人は第一号被保険者で四十歳～六十四歳の方は第二号被保険者です。介護保険の財源は、公費負担が五〇％で内訳は、国 二五％

- ・県 一二・五％
- ・村 一二・五％
- 被保険者負担が五〇％の割合です。

- ・六十五歳以上の方 一七％
- ・四十～六十四歳までの方 三三％

- *豊丘村の第一号被保険者の保険料基準額は（第三段階月額）二千三百六十七円と決まりました。
- （社会委員長 鹿角鉄男）

*保険料の決め方

段階	対象者	設定方法
第一段階	●生活保護受給者等 ●住民税世帯非課税かつ老齢福祉年金受給者	基準額×0.5
第二段階	●住民税世帯非課税等	基準額×0.75
第三段階	●住民税本人非課税等	基準額×1
第四段階	●住民税本人課税等（被保険者本人の合計所得金額が250万円未満）	基準額×1.25
第五段階	●住民税本人課税（被保険者本人の合計所得金額が250万円以上）	基準額×1.5



楽しく運動に励む熟年衆（ほほえみにて）

桐林の『ごみ処理施設』

工事に着手

Ⅱ南信州広域連合議会からⅡ

広域議会、十二年第一回定例 歳入は、市町村一般負担金と、
会が開催され、発足して一年を 伊良湖岬信州委託負担金、介護
経過した広域連合の十二年度事 認定審査会市町村負担金が主で
業、予算が可決決定した。
◆一般会計では歳入、歳出それ 百八十六万四千円、介護認定で、
ぞれ、一億四千四百万円です。 二百九十三万七千円です。

歳出は、議会費、一般管理費、
大学設置推進費、介護認定審査
会費、伊良湖岬信州管理費、等
です。

◆特別会計は、六会計あります。

- ①ごみ中間処理施設（四億四千
七百万円）地元合意ができて桐
林に十四年十二月を稼働目標に、
本年は、基本計画策定等と敷地
造成工事が行われます。豊丘の
負担金は六百四十万一千円です。
- ②広域消防（二十一億三千八百
七十万円）飯田部会と阿南部会
があり、二百十五人の方が勤
務され、人件費は十六億五千

- 三百四十八万六千円で七七%で
す。豊丘の負担金は、一億七十七
万円です。昨年は三十m級ハシゴ
車が購入されましたが、本年は救
急自動車、広報車、資機材搬送
車の購入が計画されています。
- ③特養老人ホーム（二十四億六
千九百四十八万円）特養は九施
設あり、二百三十六人の職員、
人件費は十四億四千五百十四万
二千元です。豊丘の負担金は百
二十六万八千円、十人入所して
います。
- ④飯田環境センター（ごみ、し
尿）（九億五千八百万円）

⑤ふるさと市町村
圏基金

⑥阿南学園
課題

介護保険の認定

やごみ処理を柱に
発足した「南信州
広域連合」も、一
年を経過し順調な
運営がされていま
すが、負担金を巡っ
て受益割にすべき
との主張もある。
特養の運営をど
うすべきかも大き
な課題。改装なっ
た「伊良湖岬信州」
利用率向上を。

編集後記

▼今年はいろいろな意味で注目
されている年である。二十世紀
最後の年、あるいは西暦二千年
新しいミレニアムとか……。し
かし、何といってもこの四月か
ら始まる介護保険制度が最大の
注目点であろう。介護保険のサ
ービスは数多くあるが、本村では
デイサービスが圧倒的に多い。
これまでは一回六百円で入浴や
昼食のサービスをうけて結構楽
しい一日をすごせたけれども、
これからは千四百四十円、千四百
二十一円と大幅にはねあがる。
利用回数を減らすことにならね
ばよいがと願うところだ。

▼今年から学童保育と出産祝金
制度がスタートする。昨年、小
学校入学前までの乳幼児医療費
が無料化された。子育て支援対
策が着々と充実する。これで少
子化傾向に歯止めがかかるのか
予測は難しいが、少なくとも若
い人達にとって住み易い村にな
りつつあるのは間違いない。

▼子育て支援と、高齢者福祉は
これからの村づくりの両輪であ
る。

私の一言

第一回村議会の傍聴
が地区で計画され十六
日午後の本会議傍聴に
参加出来た。議場に入っ
た時、既に本会議は開
会されて居り、

三人の議員か
ら介護保険・
学童保育・旧

役場跡土地の利用・図
書館建設・ごみ処理問
題等、について村長及
び担当課長との質疑が
行われていた。が一人

議会を傍聴して

小園 原 道 治

現在の複雑な情報化社会の中で、
議会が行政のチェック機能を十
分に果しているのか少なからず
の疑問を感じたのは私だけだっ
たらうか……。勿論各委員会に
付託された議案につい
ては十分審議されると
思うが、担当委員会
以外の案件等について
はどの様に理解したら
良いのでしょうか。又
村議会がどの様に運
営されているのかにつ
いて、村民に理解して
もらえる機会（年間何回か休日
又は夜間の村議会開催等）を設
けて戴き、多くの住民が傍聴す
ることで議会の雰囲気も活性化
されて行くと思うのですが……。



改装され、客を待つ「伊良湖岬信州」

